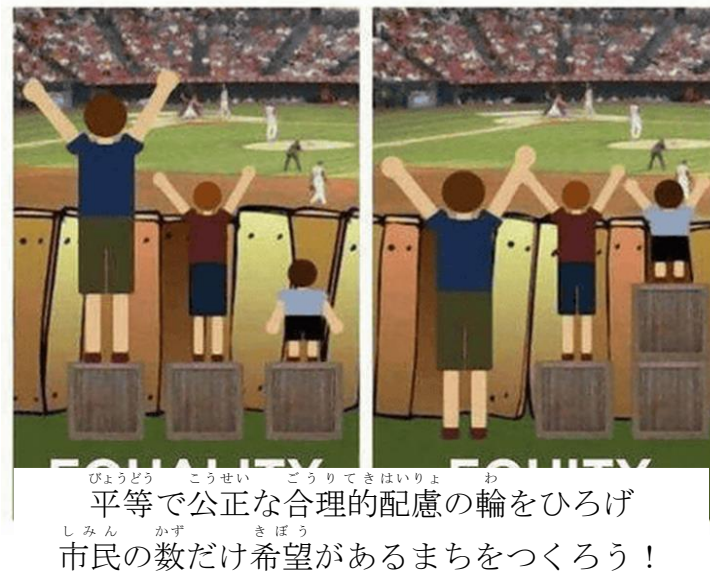




ほうじん おおむた ししょうがいしゃきょうぎかい
NPO 法人大牟田市障害者協議会
ねんど へいせい ねんど
2018年度／平成30年度
じぎょうけいかく
事業計画



と き:2018年^{ねん}3月^{がつ}17日^{にち} (土曜^{どよう})
ところ:サン・アビリティーズおおむた

事業(案)

2018年(平成30年)度も、2017年(平成29年)に引き続き、障害の種別を超え、当事者、家族、支援者という立場を超えた加盟団体の総合力で、障害者権利条約や障害者基本法及び障害者差別解消法の理念に沿って、地域の人々と、お互いの存在を解りあい、支えあい、活かしあう、共に生きる暮らしの文化づくりを進めて参ります。

行政と共に本会も事務局を担っている大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会については、市の障害者行政における官と民の協働の象徴的存在であり、より丁寧な情報の共有や整理、障害者の自立と社会参加に向けた社会資源の改善・開発の検討や実施を進めて参ります。また、人権部局や司法機関も参加する「合理的配慮推進部会」を通して、合理的配慮の捉え方や具体的事例の検証を行いながら、セミナーの開催等を通じて合理的配慮の普及も同時に進めて参ります。

障害者の就労については、本会事業である障害者就業・生活支援センターと加盟団体及び関係機関との連携を深め、当事者の望む就労に向けた支援をさらに進めるために、商工会議所のアドバイスを受けながら、大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会内に障害者就労支援関連の常設部会設置を目指します。

工賃向上に向けては、障害者優先調達法に基づく大牟田市の共同受注窓口として、本会加盟、非加盟問わず、全登録団体への公正なコーディネートの実施と、行政が発注しやすい環境づくりとして、

登録団体の製品や可能な役務を表示したパンフレットの作成を行います。

また、大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会内に、障害者就労支援関連の常設部会設置を実現し、民間事業所からの業務の発注ができやすい環境づくりを目指します。

障害者の地域生活においては、2016年の熊本地震における被災地障害者支援活動で学んだ「災害は平等に起きるが、避難生活は平等ではない」等の現実を踏まえ、地域での防災・減災への取り組みに積極的に関わって参ります。また、障害者の命と健康を守るための活動である医療支援プロジェクトは、医療・教育・福祉・行政の枠を超えた協働の取り組みをさらに進め、プロジェクトで作成した医療支援手帳の活用や絵カードの普及等を通じて、知的障害児者が、実際にスムーズな医療受診ができる環境を作りだし、すべての障害者のスムーズな医療受診のための環境づくりにつなげて参ります。さらに、障害者が地域における様々なトラブルや犯罪へ巻き込まれずに、安全で安心して地域に包摂されていくために、福祉と司法の連携をつくり出すきっかけとなる取り組みを引き続き検討して参ります。

市の公共施設の統廃合の候補に、サンアビリティーズおおむたが上上がっていることから、障害者の社会参加及び市民との出会いと交流の拠点としての存在価値をさらに高め、その存在の必要性を多くの市民に理解してもらえる取り組みを検討実施して参ります。

2018年も、障害当事者・家族・支援者の視点を大切に、様々な障害特性への地域認識を深めていくために、加盟団体の協働をより強め、他団体との協働を広めながら、障害者の社会参画を進展させ、非営利法人としての社会貢献を果たして参ります。

受託事業について

1. リサイクルプラザ資源手選別事業 (大牟田市より受託)

- 責任者を始め全職員及び集団契約施設の連携で、業務の安定性及び安全性を引き続き維持します。
- 障害者及び福祉施設等より要請を受けた職場実習は、積極的に受け入れ、障害者等の就労促進、市民の障害者就労や環境問題への啓発の一助とします。
- 選別技術を進化させながら社会的事業所としての存在価値を高めていきます。
- より深く各人の障害の特性を理解するための人権学習会を定期的に開催し、コミュニケーションスキルや相互支援スキルを高め、共に働く思いと作業の向上を目指します。

2. 大牟田市指定袋等配送事業 (商工会議所より受託)

障害のある担当職員に対するエンパワメント支援を行い、より一層委託者や販売店のニーズに応える安全且つ効率的な業務を推進していきます。

業務内容

- 指定袋取扱店からの受注
- 指定袋等の配送
- 指定袋等の在庫管理
- 各種事務データ処理及び帳票作成
- その他指定袋等配送業務に係る業務
- リサイクルプラザ手選別事業所での研修

○年に2回、安全運動を実施し、交通、作業での安全見直しを行い、事故防止の徹底を図ります。

3. サン・アビリティーズおおむた管理運営事業

(大牟田市指定管理者)

平成30年度は12年目の管理運営をすることになります。障がい者の社会参加及び市民との交流を支援する事業計画を作ります更に利用者の意見や要望をすくいあげ、設備や館内外の見直しを行い、安全・安心・気持ち良い利用ができる施設を目指します。加えて、職員の接遇スキルの向上や、企画の改善や開発を進め、きめの細かいサービスの提供を行っていきます。

※ 別紙資料参照

4. 障害者就業・生活支援センター事業 (国・県より受託)

- ① ハローワークや福祉施設、行政・教育機関や事業所及び障害者自立支援・差別解消支援協議会等とのネットワークのさらなる強化充実に努めます。
- ② 身体、知的、精神の3障害の分野だけではなく、発達障害者や高次脳機能障害者、難病者等の就労スキルの向上に向けた研修参加及び関係機関とのネットワークの強化に努めます。
- ③ 職場定着支援スキルの向上に向けた研修や学習会を行い、障害者のエンパワメントや事業所の障害者雇用意欲喚起に努めます。

④ 福岡県障害者就業・生活支援センター連絡会による合同
セミナーに参加することにより、県内の障害者就業・生活
支援センターの周知、啓発を行うとともに、地域における
企業、障害者福祉施設、教育機関等の就労支援スキルの向上
を図ります。

⑤ 企業等に対する支援を通じて、改正障害者雇用促進法
に伴う障害者に対する差別禁止、合理的配慮の提供義務に
関する普及・啓発活動を行います。

5. 公衆便所清掃事業 (大牟田市より受託)

安全で丁寧な業務を行います。また、障害者の就労に向け
た訓練の場として活用することで、さらに事業効果を高めてい
きます。

6. 市営住宅草刈事業 (大牟田市)

安全第一で、丁寧に迅速な業務を行います。

7. ほっとかん事業 (非営利の自主事業)

- 総合相談ほっと・ピアカン
- コピーサービス (有料・実費程度)
- コーヒーサービス (有料・実費程度)
- 印刷サービス (加盟団体用)
- トイレの開放

1. 障害者総合支援法及び障害者差別解消法に基づく 「大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会」を通 じた社会資源の改善・開発

障害者総合支援法、障害者差別解消法、2つの法律を根拠と
した「大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会」は、幅
広い団体が参加し、障害を理由とする差別に関する相談や紛争
の防止を推進。また、障害者及び家族への支援体制に関する情
報を共有し、官民協働で協議を行う重要な機関であることから、
必要なプロジェクトの設置及び新たな専門部会の設置等、障害
者の自立と社会参画に必要な施策実現に向けて取り組める環
境づくりを進めます。

2. 地域トラブルや犯罪への巻き込まれを防ぐ取り組みの 検討

障害のある市民は、地域の中で、障害特性への誤解を受け
やすく、そのことが様々なトラブルや事件犯罪等に巻き込ま
れる要因となり、犯罪の被害者としても加害者としても、不
利益を被るなどの人権侵害を受けることがあります。そう
いったことが起きないように予防したり、あるいは巻き込まれ
ても地域で支援できる環境づくりへの一歩として、加盟団体
内研修や、警察や弁護士等司法関係機関との連携を検討して
参ります。

部会の取り組みについて

障害者の自立と社会参画及び障害特性に対する地域認識の向上に向けた各部会の具体的な取り組みを、持続、調整、進化させていく事を通して、障害者権利条約や障害者基本法が目指す共生社会の考え方と合理的配慮という方法論が地域の隅々に普及するよう取り組んで参ります。

文化情報部会

- ホームページの環境整備による情報発信
 - ・社会資源の提供と更新
- 防災・減災に向けた学習
 - ・まちづくり協議会の防災運動会や市の防災訓練への参画
- 障害者文化活動への支援
- 司法機関等への障害特性理解促進に向けた研修の検討

就労支援部会

- 一般就労支援について
 - ・就業・生活支援センターと関係機関の連携強化
- 社会的事業について
 - ・指定管理施設の検討
 - ・ソーシャルファームの学習
- 工賃向上について
 - ・アンテナショップの進化
- 就労系社会資源マップの更新
- 行政機関における職場実習プロジェクトの推進

- 優先調達法に基づく共同受注のコーディネート
- 自立支援・差別解消支援協議会に就労関連部会の設置

■生活支援部会

- 人権セミナーの開催
- 障害福祉総合ボランティア養成講座の開催
- 知的障がい児・者医療支援プロジェクトの推進
- 社会資源研修
- 総合相談／ほっと及びピアカンの推進

■事業部会

- 職業生活相談員講習の受講
- 被雇用者の労働条件の検討
- 各職域の課題の整理・検討
- 合理的配慮の検討
- 人権研修の実施
 - ・ハラスメント防止に向けた職員研修

●協働の取り組み

- 医療支援プロジェクト
 - 担当／生活支援部 ●協働団体（心をつなぐ会・社協・市・医師会）
- クリーンキャンペーン
 - 担当／事業部 ●大牟田市等
- 有明地区障害者ケアマネジメント研修
 - 担当／事務局 ●協働団体（相談支援機関）

だいじゃやまそうおど
○大蛇山総踊り

たんとう じぎょうぶ
●担当／事業部

しょうこうかいぎしょ
●商工会議所

とおかいち
○十日市

たんとう
●担当／アンテナ

しんさかえまちしょうてんがいしんこうくみあいしゅきい
●新栄町商店街振興組合主催

じりつしえんきょうぎかいかんれん
○自立支援協議会関連

たんとう じむきょく
●担当／事務局

おおむたしとう
●大牟田市等

しょうがいふくしそごう ようせいこうぎ
○障害福祉総合ボランティア養成講座

たんとう じむきょく
●担当／事務局

きょうどうだんたい そうだんしえん しゃきょう
●協働団体（4相談支援・社協）

しょうがいじしんろしどうれんらくきょうぎかい
○障害児進路指導連絡協議会

たんとう じゅうろうしえんぶ
●担当／就労支援部

きょういくいいんかい
●教育委員会

せかいじへいしょうけいはつ じっこういいんかい
○世界自閉症啓発デーin おおむた実行委員会

たんとう じむきょく
●担当／事務局

おおむたしとう
●大牟田市等

ぼうさいうんどうかい
○防災運動会

たんとう ぶんかじょうほうぶ
●担当／文化情報部

れんらくきょうぎかい
●ボランティア連絡協議会

●各種審議会等への委員派遣

- 1) 社会福祉審議会委員 ————— おおば
大場
- 2) 障害支援区分認定審査会委員 ————— ありまつ (もやい)
有松
- 障害支援区分認定審査会委員 ————— おおば
大場
- 3) 福祉施設評定委員 ————— おおば
大場
- 4) 民生委員・児童委員推薦委員 ————— おおば
大場
- 5) 社会福祉協議会理事 ————— おおば
大場
- 6) 社会福祉協議会評議員 ————— まつお (身障連)
松尾
- 7) 大牟田市スポーツ振興審議会委員 ————— ふくやま
福山
- 8) 大牟田市地域福祉計画推進委員会委員 ————— ありまつ (もやい)
有松
- 9) 大牟田市特別支援校・学校評議員 ————— いずみだ
泉田
- 10) 商工会議所医療福祉部会委員 ————— いずみだ
泉田

- 11) 大牟田市包括支援センター運営委員——中川 (サンローレル)
- 12) 大牟田市文化会館理事——大場
- 13) 大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会運営委員
泉田
増田 (エンゼル)
有松 (もやい)
塚本 (ともしび会)
- 14) 大牟田市障害者自立支援・差別解消協議会事務局
大場
- 15) 人権教育・啓発基本計画審議委員——有松 (もやい)
- 16) 大牟田市営住宅審議委員——古賀 (ハーツ)
- 17) 大牟田市成年後見センター運営委員——古賀 (ハーツ)
- 18) 大牟田市障害者計画推進委員——叶 (恵愛園)
増田 (エンゼル)
古賀 (ハーツ)
泉田
大場
- 19) おおむた花街道プロジェクト実行委員会——大場
- 20) 災害ボランティアセンター - 設置等事業実行委員会——福山
- 21) 大牟田市障害者自立支援・差別解消協議会事務局——大場
- 22) 大牟田市知的障害者相談員——増田 (エンゼル)
木村 (心をつなぐ会)
古池 (ディスカバリー)